

# 平成29年度主要施策一覧

# 目 次

## 第1章 手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち

こども館管理運営事業	1
こども園運営事業	1
高齢者地域コミュニティ形成事業	2
筋力アップのための健康づくり教室事業	2
国保事務電算処理事業	3
賦課徴収事業	3
保健事業	4
自立生活支援事業	4
富里市高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画策定事業	5

## 第2章 教えあい、みんなで学ぶ、心の豊かさと愛を育むまち

旧岩崎家末廣別邸保存活用事業	5
英語教育推進事業	6
ジョイント・スクール推進事業	6
小学校教育振興事業	7
中学校施設バリアフリー化推進事業	7
平和施策事業	8

## 第3章 みんなが活躍し、農・商・工がともに輝く活力あるまち

県営畑地帯総合整備事業	8
すいかの里生産支援事業	9
制度資金事業	9
産業振興推進事業	10
観光推進事業	10
岩崎家ゆかりの地広域連携事業	11

## 第4章 人と自然が調和し，安全安心なまち

地域防災計画改定事業	11
自主防災組織支援事業	12
消防本部庁舎改修事業	12
常備消防車両整備事業	13
消防団拠点施設等整備事業	13
防犯灯事業	14
空家等対策事業	14
交通安全施設整備事業	15

## 第5章 市民のこころをむすび，可能性を未来につなぐまち

七栄新木戸地区土地区画整理事業	15
成田財特路線整備事業	16
街路整備推進事業	16
道路改良事業	17
下水道整備事業	17
排水対策事業	18

## 第6章 市民と行政の気持ちの共有による自立したまち

協働のまちづくり推進事業	18
市民活動サポートセンター事業	19
広報事業	19
ふるさと応援基金事業	20
固定資産評価替え事業	20

事業名		こども館管理運営事業			健康福祉部子育て支援課	
決算書事業名		こども館管理運営事業			決算書ページ	101
款	3	民生費	施策の大綱	第1章	手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち	
項	2	児童福祉費	施策	2	次代を担う子どもの成長と仕事と子育ての両立を支援する児童福祉の充実	
目	1	児童福祉総務費	施策の展開	(1)	子どもが健やかに生まれ育つための環境づくりの推進	
予算現額(円)		決算額(円)		財源内訳		
				国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)
30,924,000		30,904,455		17,774,000	0	0
				一般財源(円)		
				13,130,455		

**【事業概要】**

子育て支援の拠点である、こども館の管理運営に指定管理者制度を導入し、適正な管理運営を図り、地域の子育て支援を行う。

**【成果・事業規模等】**

平成29年4月から指定管理者制度によるこども館の管理運営を開始し、適正な管理運営を図った。

・平成29年度実績

開館日数 292日

利用者数(子育て支援センター事業) 15,490人

・こども館指定管理委託料 30,500,000円

・電話料金精算に伴う委託料 41,575円

・機械警備委託料 285,120円

・防犯カメラ賃借料 77,760円

事業名		こども園運営事業			健康福祉部子ども課	
決算書事業名		こども園運営事業			決算書ページ	103
款	3	民生費	施策の大綱	第1章	手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち	
項	2	児童福祉費	施策	2	次代を担う子どもの成長と仕事と子育ての両立を支援する児童福祉の充実	
目	5	こども園費	施策の展開	(1)	子どもが健やかに生まれ育つための環境づくりの推進	
予算現額(円)		決算額(円)		財源内訳		
				国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)
301,086,000		292,700,745		9,814,000	0	64,609,333
				一般財源(円)		
				218,277,412		

**【事業概要】**

待機児童の解消、地域の子育て支援の充実を図る目的から、平成29年4月に開園した葉山こども園及び向台こども園について、適正な運営を図る。

**【成果・事業規模等】**

2つのこども園が開園し、弾力的な児童の受け入れを実施した。両こども園において「給食調理業務」を、向台こども園で「子育て支援センター・一時保育業務」を委託し実施した。保護者が安心して働くことができるよう、保育サービスの充実に努めた。

・報酬 15,662,200円

・給料・職員手当等 117,180,887円

・共済費 29,626,579円

・賃金 38,586,668円

・需用費 34,448,843円

・委託料 54,245,137円

・その他 2,950,431円

事業名		高齢者地域コミュニティ形成事業			健康福祉部高齢者福祉課		
決算書事業名		高齢者地域コミュニティ形成事業			決算書ページ	87	
款	3	民生費	施策の大綱	第1章	手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち		
項	1	社会福祉費	施策	3	健康で生きがいのある生活を支える高齢者福祉の充実		
目	3	老人福祉費	施策の展開	(2)	生きがいのある人生を過ごすための社会参加機会の確保		
予算現額(円)		決算額(円)		財源内訳			
				国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)	一般財源(円)
9,518,000		9,518,000		721,000	0	0	8,797,000

【事業概要】

高齢者の地域での孤立や引きこもりを防ぐとともに、住み慣れた地域で安心して日常生活が営めるための地域コミュニティの形成を図ることを目的として、地域に根差した特色ある敬老会等のイベントを開催する。

多年にわたり社会に尽くしてきた高齢者に対し、敬意を表し、長寿を祝うことを目的として対象者に長寿祝金を贈呈する。

シルバークラブ連合会等の高齢者団体に対し、その活動の推進を図るため支援する。

【成果・事業規模等】

地区社会福祉協議会が主体となり、地域に根差した特色ある敬老会等のイベントが8地区で開催され、全体で延べ3,630人(高齢者ほか地域スタッフ等)が参加し、地域コミュニティ形成に資する事業となった。長寿祝金については、対象者145人(88歳:141人、1万円/人)(100歳:4人、2万円/人)に贈呈し、長寿を祝うことができた。

- ・高齢者地域コミュニティ形成事業委託料 6,606,000円
- ・長寿祝金 1,490,000円
- ・シルバークラブ連合会補助金ほか 1,422,000円

事業名		筋力アップのための健康づくり教室事業			健康福祉部健康推進課		
決算書事業名		健康増進事業			決算書ページ	111	
款	4	衛生費	施策の大綱	第1章	手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち		
項	1	保健衛生費	施策	5	活力ある充実した生活を支える健康づくり・医療体制の充実		
目	4	健康増進費	施策の展開	(1)	健康づくり活動の推進		
予算現額(円)		決算額(円)		財源内訳			
				国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)	一般財源(円)
2,031,000		2,024,083		388,500	0	220,000	1,415,583

【事業概要】

一般市民を対象に、日常のウォーキングに加え筋カトレニングの習慣化をねらいとした実践的な健康運動教室を開催し、参加者が自主的にロコモティブシンドローム予防に取り組めるような支援を行う。健康増進室内でセラチューブを用いながら順天堂大学の協力により専門的・科学的なプログラムを用いて筋カトレニングを実施。専門的な運動指導を受けながら、修了後も生涯継続していくことが可能となる働きかけを行う。

【成果・事業規模等】

2クールに分け教室を実施した。1クール目は定員40名のところ18名でスタート、6月から8月までの3ヶ月間実施し、最後まで継続したのは17名であった。体力測定の結果、8割以上の方が大腿前面筋厚が増加し、7割以上の方が下肢筋力の改善が見られた。2クール目は、定員40名のところ26名でスタート、10月から12月までの3ヶ月間実施し、最後まで継続したのは25名であった。体力測定の結果、9割以上の方が大腿前面筋厚が増加し、7割以上の方が下肢筋力の改善が見られ、教室としての効果は十分に得られた。

- ・非常勤職員報酬(看護師、管理栄養士、栄養士) 735,140円
- ・筋力アップ教室消耗品 189,503円
- ・筋力アップ教室事業委託料 1,099,440円

事業名	国保事務電算処理事業				健康福祉部国保年金課	
決算書 事業名	(国民健康保険特別会計) 国保事務電算処理事業				決算書ページ	203
款	1	総務費	施策の大綱	第1章	手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち	
項	1	総務管理費	施策	6	安心して暮らせる社会保障の充実	
目	1	一般管理費	施策の展開	(1)	国民健康保険制度等の適正な運用	
予算現額(円)	決算額(円)		財源内訳			
			国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)	一般財源(円)
29,502,000	29,006,371		15,206,000	0	13,800,371	0

【事業概要】

国民健康保険の国保資格管理・給付管理に係る業務を電算処理で効率的に行う。平成30年4月の国民健康保険の制度改正(広域化)に対応するため、国が開発する「国保保険者標準事務処理システム」の仕様に合わせ、国民健康保険システムをはじめ、関係システムの改修を行い円滑な移行を図る。

【成果・事業規模等】

拡充事業として、制度改正に伴う自庁システムの改修及び国保情報集約システムとの連携のための改修(14,612,400円)、高額療養費支給システムの改修(270,000円)、コクホ・ラインの広域化対応のための改修(324,000円)を国庫補助金を財源として実施した。また、これらの改修に伴い必要なWizLIFE第2検証環境構築業務委託(432,000円)とクラウド利用(2,818,800円)を実施した。

(経常事業) 10,549,171円

- ・委託料 7,200,961円(電算委託及び保守等)
- ・使用料及び賃借料 3,348,210円(ソフトウェア使用料、機器賃借料)

(拡充事業) 18,457,200円

- ・委託料 15,638,400円(制度改正関係)
- ・使用料及び賃借料 2,818,800円(クラウド利用料)

事業名	賦課徴収事業				健康福祉部国保年金課	
決算書 事業名	(国民健康保険特別会計) 賦課徴収事業				決算書ページ	203
款	1	総務費	施策の大綱	第1章	手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち	
項	2	徴税费	施策	6	安心して暮らせる社会保障の充実	
目	1	賦課徴収費	施策の展開	(1)	国民健康保険制度等の適正な運用	
予算現額(円)	決算額(円)		財源内訳			
			国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)	一般財源(円)
19,409,000	18,396,543		0	0	14,956,543	3,440,000

【事業概要】

経常事業として、当初納税通知書や、税額更正通知書の発送等の国民健康保険税の賦課徴収に係る業務を行う。また、拡充事業として、国民健康保険税の口座振替を希望する納税義務者に対し、窓口にて口座振替受付端末でキャッシュカードを読み込ませることで、通帳や口座届出印を確認することなく受付ができるよう利便性を拡充し、国民健康保険税の口座振替の更なる推進を図る。

【成果・事業規模等】

ペイジー口座振替受付端末(キャッシュカード読み取り端末)を導入し、7月3日から運用を開始した。

平成29年度は、国民健康保険税のみに対応し、年間100世帯の申請があった。本事業においては、調整交付金(一般財源)10/10補助(補助対象経費のうち一部上限額あり)を財源として活用した。

(経常事業) 13,462,772円

(拡充事業) 4,933,771円

- ・啓発用消耗品費 416,124円
- ・啓発用印刷製本費 85,860円
- ・口座振替受付サービス関係手数料(初期導入手数料14収納機関等) 4,070,527円
- ・口座振替受付端末保守委託料 32,400円
- ・備品購入費(ペイジー口座振替受付端末3台) 328,860円

事業名		保健事業			健康福祉部国保年金課		
決算書 事業名		(国民健康保険特別会計) 保健事業			決算書ページ	211	
款	8	保健事業費	施策の大綱	第1章	手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち		
項	2	保健事業費	施策	6	安心して暮らせる社会保障の充実		
目	1	保健事業費	施策の展開	(1)	国民健康保険制度等の適正な運用		
予算現額(円)		決算額(円)		財源内訳			
				国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)	一般財源(円)
8,609,000		7,896,577		0	0	0	7,896,577

【事業概要】

市国民健康保険被保険者の疾病の早期発見及び早期治療に役立てるため、人間ドックと脳ドック受診への助成を行い保健事業の拡充を図る。(検査費用の1/2、限度額各2万円)

また、効果的な保健事業の実施の実現に向け、保健事業実施計画(データヘルス計画)と第3期特定健康診査等実施計画を策定し、保健事業(生活習慣病予防教室)の実施により、更なる被保険者の健康保持増進を図る。

【成果・事業規模等】

人間ドック等助成金関係

- ・通信運搬費 11,177円(助成決定通知・支給決定通知)
- ・負担金補助及び交付金 4,699,400円(人間ドック等助成金)
  - 内訳 人間ドック・・・助成額3,500,000円(件数 176件)
  - 脳ドック・・・助成額1,199,400円(件数 73件)

データヘルス計画及び第3期特定健康診査等実施計画策定【計画期間:平成30年度～平成35年度】

- ・委託料 3,186,000円(計画策定業務委託料)

事業名		自立生活支援事業			健康福祉部社会福祉課		
決算書 事業名		自立生活支援事業			決算書ページ	85	
款	3	民生費	施策の大綱	第1章	手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち		
項	1	社会福祉費	施策	6	安心して暮らせる社会保障の充実		
目	1	社会福祉総務費	施策の展開	(2)	生活困窮者への支援		
予算現額(円)		決算額(円)		財源内訳			
				国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)	一般財源(円)
33,171,000		30,160,537		22,466,220	0	0	7,694,317

【事業概要】

生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者に対し自立相談支援等各種事業を実施する。また、実施に当たっては、地域における自立・就労支援等の体制を構築し、支援対象者の状況に応じた支援を包括的かつ継続的に行い自立促進を図る。

【成果・事業規模等】

就労支援員を庁内に3～5人常駐させ、ケースワーカーと連携して生活困窮者に対する就労支援を実施した。

また、定期的にパソコン操作の習得や体カづくり、ビジネスマナーなどの講座を実施し、就労決定に繋げることができた。

- ・自立相談支援業務 利用件数346件(うち被保護者41件) 就労決定者数76件(うち被保護者23件)
  - うち就労準備支援業務 14件(うち被保護者9件)
  - うち家計相談支援業務 10件(うち被保護者0件)
  - うち住宅確保給付金利用 4件
  - (委託先:特定非営利活動法人ワーカーズコープ)
- ・子どもの学習支援業務 参加児童82名(うち準要保護児童6名・要保護児童1名)

事業名	富里市高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画策定事業				健康福祉部高齢者福祉課	
決算書事業名	(介護保険特別会計) 介護保険一般管理事業				決算書ページ	257
款	1	総務費	施策の大綱	第1章	手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち	
項	1	総務管理費	施策	6	安心して暮らせる社会保障の充実	
目	1	一般管理費	施策の展開	(4)	介護保険制度の充実	
予算現額(円)	決算額(円)		財源内訳			
			国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)	一般財源(円)
1,803,000	1,802,400		0	0	1,802,400	0

【事業概要】

老人福祉法及び介護保険法の規定に基づき、3年を1期とした高齢者保健福祉計画と介護保険事業計画を一体的に策定する。なお、この計画は高齢者が要介護状態になっても、住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、介護・予防・医療・住まい・生活支援の5つの基本指針に定めた施策のサービス提供見込み量や、提供体制等を盛り込み策定したもので、平成28・29年度を策定期間とし、計画期間は平成30年度から平成32年度までの3ヶ年となる。

【成果・事業規模等】

□ 事業費の総額（継続費） 3,273,000円(100.0%) ⇒ 契約額 3,272,400円(①+②)

(1) 平成28年度 支出済額 ①1,470,000円( 44.9%)

(2) 平成29年度 予算現額 1,803,000円( 55.1%) ⇒ 支出済額② 1,802,400円

□ 平成29年度の成果

(1) 介護保険運営協議会実施(計画策定において、市の附属機関として市長の諮問に応じ、市長に答申する)

会議支援(運営協議会における計画策定案件/年2回)

平成29年11月27日:富里市高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画(案)について

平成30年 2月 7日:富里市高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画(案)のパブリックコメントの結果について

富里市高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画(最終案)について

(2) 富里市高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画成果物の納品

計画書(概要版)600部/計画書170部/計画書等の電子データ/付帯資料一式

事業名	旧岩崎家末廣別邸保存活用事業				教育委員会生涯学習課	
決算書事業名	旧岩崎家末廣別邸保存活用事業				決算書ページ	169
款	9	教育費	施策の大綱	第2章	教えあい、みんなで学ぶ、心の豊かさや愛を育むまち	
項	5	社会教育費	施策	1	地域文化を継承し、市民の仕事や趣味、生活に役立つ生涯学習の振興	
目	1	社会教育総務費	施策の展開	(5)	文化財の保護・活用	
予算現額(円)	決算額(円)		財源内訳			
			国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)	一般財源(円)
25,250,000	25,176,997		9,000,000	8,100,000	0	8,076,997

【事業概要】

国登録有形文化財「旧岩崎家末廣別邸」の庭園並びに歴史的建造物を復元整備し、市民などが憩い、集える歴史公園として活用を図る。

【成果・事業規模等】

国土交通省の社会資本整備総合交付金を活用し、庭園整備に関わる実施設計書を作成した。

・報酬 177,000円

・需用費 334,168円

・役務費 63,885円

・委託料 24,018,744円

・使用料及び賃借料 518,400円

・備品購入費 64,800円



事業名		英語教育推進事業			教育委員会学校教育課	
決算書 事業名		英語教育推進事業			決算書ページ	157
款	9	教育費	施策の大綱	第2章	教えあい、みんなで学ぶ、心の豊かさや愛を育むまち	
項	1	教育総務費	施策	3	次代を担う子どもを育む学校教育・幼児教育の推進	
目	3	教育指導費	施策の展開	(1)	教育内容の充実	
予算現額(円)		決算額(円)		財源内訳		
				国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)
18,259,000		17,915,363		0	0	0
				一般財源(円)		
				17,915,363		

【事業概要】

外国人英語講師、日本人による外国語指導補助員を小・中学校に配置し、外国語活動や外国語科授業の充実及び国際理解教育の推進を図る。

【成果・事業規模等】

外国人英語講師3名、日本人による外国語指導補助員6名を小・中学校に配置し、外国語活動や外国語科の授業のなかで活用することでコミュニケーションの育成を図ることができた。また、年間2回(6月～7月、1月～2月)アメリカウイスコンシン州のコンコルディア大学の実習生を受け入れ、小・中学校へ英語指導助手として配置し児童生徒と直接ふれあうことで、豊かな国際感覚を身につけるよい機会となった。

- ・外国語指導補助員報酬(6名) 5,070,450円
- ・外国人英語講師配置委託料(3名) 12,150,000円
- ・外国語指導補助員労災保険料 15,930円
- ・外国語指導補助員費用弁 180,520円
- ・英語指導助手報償(2名) 118,000円
- ・英語指導助手費用 27,150円
- ・英語指導助手住居賃借料 267,900円
- ・英語指導助手食糧費 11,480円
- ・消耗品費 73,933円

事業名		ジョイント・スクール推進事業			教育委員会学校教育課	
決算書 事業名		ジョイント・スクール推進事業			決算書ページ	159
款	9	教育費	施策の大綱	第2章	教えあい、みんなで学ぶ、心の豊かさや愛を育むまち	
項	1	教育総務費	施策	3	次代を担う子どもを育む学校教育・幼児教育の推進	
目	3	教育指導費	施策の展開	(1)	教育内容の充実	
予算現額(円)		決算額(円)		財源内訳		
				国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)
497,000		400,560		0	0	0
				一般財源(円)		
				400,560		

【事業概要】

小・中学校、義務教育9年間の接続を重視し、中学校における不適応生徒を解消するため、既存の中学校区を一つの学園として小・中学校の接続を図り、児童・生徒や小・中学校教員の積極的な指導交流を図る。

【成果・事業規模等】

ジョイント・スクール推進事業の期待する成果は3つである。「中1ギャップの解消」については、それぞれの学園独自で特色ある小・中連携を推進したことにより解消傾向である。また小学校の不登校数についても年々減少傾向にある。「学力の向上」については、市内小・中学校の教職員の取組が児童・生徒の情意面(学習意欲)への向上に効果が現れた。「人間関係力の育成」については、いじめの芽を摘むための早期発見・早期解決を図った。

- ・講師報償金 204,000円
- ・ジョイント・スクール関係消耗品 135,000円
- ・楽器運搬車借上げ代 61,560円

事業名		小学校教育振興事業			教育委員会学校教育課		
決算書事業名		小学校教育振興事業			決算書ページ		161
款	9	教育費	施策の大綱	第2章	教えあい、みんなで学ぶ、心の豊かさと愛を育むまち		
項	2	小学校費	施策	3	次代を担う子どもを育む学校教育・幼児教育の推進		
目	2	教育振興費	施策の展開	(1)	教育内容の充実		
予算現額(円)		決算額(円)		財源内訳			
				国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)	一般財源(円)
28,681,000		27,926,432		4,840,000	0	0	23,086,432

【事業概要】

授業に必要な教授用消耗品、教材備品を整備し小学校教育の振興を図る。また、洗心小学校と富里南小学校の統合により、新たに洗心地区から富里南小学校へ通学するためのスクールバスを運行する。

【成果・事業規模等】

教授用消耗品、教材備品などの整備を行った。また、従来の葉山地区のスクールバスの運行に加え、洗心小学校が富里南小学校へ統合したことにより、新たに洗心地区から富里南小学校へ通学するためのスクールバスを運行した。

- ・報償費 91,000円
- ・小学校消耗品費等 7,205,445円
- ・手数料 316,786円
- ・スクールバス運行委託料 12,768,624円
- ・小学校水泳指導委託料 676,350円
- ・車借上料 8,780円
- ・原材料費 40,317円
- ・教材備品費 6,819,130円

事業名		中学校施設バリアフリー化推進事業			教育委員会教育総務課		
決算書事業名		中学校施設バリアフリー化推進事業			決算書ページ		163
款	9	教育費	施策の大綱	第2章	教えあい、みんなで学ぶ、心の豊かさと愛を育むまち		
項	3	中学校費	施策	3	次代を担う子どもを育む学校教育・幼児教育の推進		
目	1	学校管理費	施策の展開	(3)	学校施設等の整備・機能更新		
予算現額(円)		決算額(円)		財源内訳			
				国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)	一般財源(円)
3,208,000		3,207,600		0	2,400,000	0	807,600

【事業概要】

富里市学校施設バリアフリー化推進整備計画に基づき、富里中学校にエレベーター、手摺、スロープ、多目的トイレの設置に係る検討及び実施設計を行う。

【成果・事業規模等】

「富里市立富里中学校バリアフリー化工事」の実施設計を行い、適正に業務が完了した。

富里市立富里中学校バリアフリー化工事実施設計業務 3,207,600円

事業名	平和施策事業				総務部秘書広報課	
決算書事業名	平和施策事業				決算書ページ	53
款	2	総務費	施策の大綱	第2章	教えあい、みんなで学ぶ、心の豊かさと愛を育むまち	
項	1	総務管理費	施策	6	平和・人権への取組の推進	
目	3	広報広聴費	施策の展開	(1)	平和・人権意識の向上	
予算現額(円)	決算額(円)		財源内訳			
			国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)	一般財源(円)
957,000	953,287		0	0	0	953,287

【事業概要】

風化しつつある戦争の悲惨さや平和の尊さを次世代に伝えるため、映画会や原爆写真展、平和を考える作文の募集を行い、また、市内中学生の代表を被爆地に派遣する。

【成果・事業規模等】

平和学習リーダーを長崎へ派遣し、そこで学んだことを一般向け報告会及び所属中学校で発表した。平和映画会は図書館と共同で実施し、8月に原爆写真展を行った。作文コンクールは、市内小学6年生と中学1～3年生を対象に実施し、市長賞など入賞者を選出し表彰した。以上の事業により、平和の尊さを次世代へ語り継ぐ機会を提供し、平和意識の向上を図った。

- ・平和を考える作文コンクール 5,000円
- ・平和学習リーダー派遣事業関連経費 946,287円
- ・平和首長会議負担金 2,000円

事業名	県営畑地帯総合整備事業				市民経済環境部農政課	
決算書事業名	県営畑地帯総合整備事業				決算書ページ	127
款	5	農林水産業費	施策の大綱	第3章	みんなが活躍し、農・商・工がともに輝く活力あるまち	
項	1	農業費	施策	1	魅力ある農林業の推進	
目	5	土地改良費	施策の展開	(1)	農業生産基盤の整備	
予算現額(円)	決算額(円)		財源内訳			
			国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)	一般財源(円)
62,595,000	58,076,420		0	27,300,000	0	30,776,420

【事業概要】

本事業は県営畑地帯総合整備事業として、用水源は国営北総中央用水事業に求め、排水路は幹線排水路や末端排水路整備を施すことを基幹事業として取り組み、農道・暗渠排水を併せ行う事業として、一体的な整備を行うことにより、地域農業の安定と向上を図る。

【成果・事業規模等】

- ◎北総中央Ⅰ期地区(高崎川水系) 工事費負担金 29,089,211円(事業費 166,592,000円)  
水田用水路工事(富里) 4,363 m 畑地排水管路工事 1,078 m  
調査・測量・設計 1式 用地買収・借地等 1式
- ◎北総中央Ⅱ期地区(境川水系) 工事費負担金 27,671,599円(事業費 141,429,873円)  
畑地排水管路工事 141m  
調査・測量・設計 1式 用地買収・借地等 1式
- ◎事務費負担額 1,315,610円  
千葉県土地改良事業団体連合会負担金 印旛郡市土地改良協会負担金 調整池維持管理負担金

※現年分37,202,609円、繰越明許分20,873,811円

事業名		すいかの里生産支援事業			市民経済環境部農政課		
決算書 事業名		すいかの里生産支援事業			決算書ページ		125
款	5	農林水産業費	施策の大綱	第3章	みんなが活躍し、農・商・工がともに輝く活力あるまち		
項	1	農業費	施策	1	魅力ある農林業の推進		
目	3	農業振興費	施策の展開	(2)	農業経営の安定化		
予算現額(円)		決算額(円)		財源内訳			
				国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)	一般財源(円)
14,389,000		14,389,000		0	0	0	14,389,000

【事業概要】

富里市の特産品であり、大切な地域資源でもある「すいか」の栽培の促進と、生産者の生産意欲向上及び生産者減少の抑制を図るための奨励制度として、すいかを生産し、生産面積を維持する意欲を持つ農業者、農業生産法人及び農事組合法人に対し、すいかの栽培面積に応じて「すいかの里生産支援奨励金」を交付する。

【成果・事業規模等】

- 平成29年度申請件数・・・13件(内訳:個人申請 9件、出荷組合申請 4件) ○申請者数・・・221人
  - すいか栽培面積・・・16,599a ○すいか奨励金対象面積・・・14,389a
  - 奨励金合計・・・14,389,000円
- (奨励金の額は対象栽培面積10aを超える部分につき、1a当たり1,000円。ただし、1,000円未満切り捨て。)

事業名		制度資金事業			市民経済環境部商工観光課		
決算書 事業名		制度資金事業			決算書ページ		131
款	6	商工費	施策の大綱	第3章	みんなが活躍し、農・商・工がともに輝く活力あるまち		
項	1	商工費	施策	2	活力を呼び込み、活気ある商工業の振興		
目	2	商工振興費	施策の展開	(2)	経営の安定化		
予算現額(円)		決算額(円)		財源内訳			
				国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)	一般財源(円)
55,672,000		55,407,682		0	0	0	55,407,682

【事業概要】

中小企業資金融資制度の原資として取扱金融機関に預託し、商工業者の経営改善の支援をする。また、融資を受けた中小企業者への利子補給を行い、資金繰りを円滑化する。

【成果・事業規模等】

市内商工業者の経営の根幹である、資金調達を円滑化することができた。

- ・中小企業資金融資預託金 50,000,000円(融資枠 5億円)
- ・中小企業資金融資利子補給金 4,767,362円(利子補給実行件数 98件)
- ・代位弁済による損失補償金 640,320円

事業名		産業振興推進事業			市民経済環境部商工観光課		
決算書事業名		産業振興推進事業			決算書ページ		131
款	6	商工費	施策の大綱	第3章	みんなが活躍し、農・商・工がともに輝く活力あるまち		
項	1	商工費	施策	2	活力を呼び込み、活気ある商工業の振興		
目	2	商工振興費	施策の展開	(3)	商工業の活性化		
予算現額(円)		決算額(円)		財源内訳			
				国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)	一般財源(円)
705,000		360,800		0	0	0	360,800

【事業概要】

富里市産業振興基本条例に基づき、産業の振興に関するビジョンを策定し地域経済の活性化を図る。

【成果・事業規模等】

産業の振興と地域経済の活性化を図るため、産業振興推進会議を5回開催し、富里市産業振興ビジョンを策定することができた。

- ・産業振興推進会議委員報酬 212,800円(7,600円×28名)
- ・アドバイザー謝金 120,000円(30,000円×4回)
- ・産業振興推進会議委員費用弁償 28,000円(1,000円×28名)

事業名		観光推進事業			市民経済環境部商工観光課		
決算書事業名		観光推進事業			決算書ページ		133
款	6	商工費	施策の大綱	第3章	みんなが活躍し、農・商・工がともに輝く活力あるまち		
項	1	商工費	施策	3	地域力でもてなす観光の振興		
目	3	観光費	施策の展開	(2)	新たな観光資源の創出		
予算現額(円)		決算額(円)		財源内訳			
				国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)	一般財源(円)
5,155,000		4,999,212		0	0	2,000,000	2,999,212

【事業概要】

地域資源を活用し、観光PRを積極的に行うとともに、観光協会と連携し、観光客の誘致を図る。

【成果・事業規模等】

富里スイカオーナー制度、中山競馬場での富里特別競走、各種観光プロモーション等を実施し、「馬のふるさとすいかの里富里」をPRすることができた。

また、富里の魅力を発信するためのツールとして、市民のアイデアを盛り込んだ市民出演の観光PR動画「うまし たのし 富の里」を制作した。

- ・JRA富里特別競走賞品 149,904円
- ・職員旅費 32,360円
- ・スイカオーナー制度園場管理等委託料 520,000円(参加費負担金あり 4,000円×80人)
- ・富里市観光PR動画制作業務委託料 2,000,160円
- ・ちばプロモーション協議会負担金 10,000円
- ・ふるさと産品育成事業負担金 150,000円
- ・観光振興事業補助金 1,540,000円
- ・その他 596,788円

事業名		岩崎家ゆかりの地広域連携事業			市民経済環境部商工観光課	
決算書事業名		岩崎家ゆかりの地広域連携事業			決算書ページ	133
款	6	商工費	施策の大綱	第3章	みんなが活躍し、農・商・工がともに輝く活力あるまち	
項	1	商工費	施策	3	地域力でもてなす観光の振興	
目	3	観光費	施策の展開	(2)	新たな観光資源の創出	
予算現額(円)		決算額(円)		財源内訳		
				国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)
32,539,000		32,431,164		13,460,000	0	0
						一般財源(円)
						18,971,164

【事業概要】

(仮称)旧岩崎家ゆかりの地広域文化観光協議会の設立を目指し、岩崎家ゆかりの地などと広域連携可能な事業の調査及び研究を行う。また、広域文化観光拠点施設に関する調査を行うとともに、末廣農場跡地(隣接地)基本計画を策定する。

【成果・事業規模等】

(仮称)岩崎家ゆかりの地広域文化観光協議会の組織体制の検討を行ったほか、連携可能な事業として、岩崎家ゆかりの地交流展の開催、各地における物産展の実施等により、富里市をPRすることができた。

旧岩崎家末廣別邸に隣接する広域文化観光拠点施設用地の測量の実施及び「末廣農場跡地等賑わい拠点基本計画」を策定した。

- ・職員旅費 307,400円
- ・広域文化観光事業の実施に向けた調査支援業務委託料 13,960,000円
- ・末廣農場跡地(隣接地)等測量業務委託料 5,076,000円
- ・末廣農場跡地(隣接地)基本計画策定等支援業務委託料 12,960,000円
- ・印刷製本費 127,764円

事業名		地域防災計画改定事業			市民経済環境部市民活動推進課	
決算書事業名		防災事業			決算書ページ	67
款	2	総務費	施策の大綱	第4章	人と自然が調和し、安全安心なまち	
項	1	総務管理費	施策	2	市民を守る防災・消防救急体制の充実	
目	11	防災費	施策の展開	(1)	災害に強いまちづくりの推進	
予算現額(円)		決算額(円)		財源内訳		
				国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)
9,072,000		9,072,000		0	0	2,656,000
						一般財源(円)
						6,416,000

【事業概要】

国の中央防災会議において、想定地震の見直しが行われ、南関東地域のどこの場所の直下でもM7の地震が発生する可能性が示されたことに伴い、富里市直下などを震源とする防災アセスメント調査を実施し、地域防災計画改定の基礎資料とする。

【成果・事業規模等】

防災関係法令の改正や防災関係指針の改定、地域特性の経年変化等を踏まえて、土砂災害や大規模な地震の発生に伴う防災アセスメント調査を行い、得られた結果を市の地域防災計画改定業務や防災行政に反映させるとともに、地域防災体制及び防災対策強化の基礎資料の作成ができた。

また、地区別カルテを作成し公表することで、自助・共助の防災力向上の一助とすることができた。

- ・防災アセスメント調査業務委託 9,072,000円

事業名		自主防災組織支援事業			市民経済環境部市民活動推進課	
決算書事業名		防災事業			決算書ページ	67
款	2	総務費	施策の大綱	第4章	人と自然が調和し、安全安心なまち	
項	1	総務監理費	施策	2	市民を守る防災・消防救急体制の充実	
目	11	防災費	施策の展開	(1)	災害に強いまちづくりの推進	
予算現額(円)		決算額(円)		財源内訳		
				国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)
1,470,000		467,000		0	0	467,000
						一般財源(円)
						0

【事業概要】

災害対応は自助・共助・公助の連携が不可欠であるなかで、「自分たちの地域は自分たちで守る」という自主防災意識の高揚及び自主防災組織の充実により地域防災力の向上を図るために、小学校区単位での自主防災組織の設立を支援するとともに、平成25年度から制定した5年間限定の補助制度により、防災訓練などの自主防災組織の活動や、防災資機材の整備などを支援する。

【成果・事業規模等】

○活動補助

・富里南小学校区防災訓練に対する補助金 60,000円

○資機材補助

・日吉台小学校区資機材購入に対する補助金 199,000円

・富里第一小学校区資機材購入に対する補助金 42,000円

・富里南小学校区資機材購入に対する補助金 166,000円

事業名		消防本部庁舎改修事業			消防本部消防総務課	
決算書事業名		消防本部庁舎改修事業			決算書ページ	151
款	8	消防費	施策の大綱	第4章	人と自然が調和し、安全安心なまち	
項	1	消防費	施策	2	市民を守る防災・消防救急体制の充実	
目	1	常備消防費	施策の展開	(2)	消防・救急体制の強化	
予算現額(円)		決算額(円)		財源内訳		
				国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)
723,000		722,520		0	0	0
						一般財源(円)
						722,520

【事業概要】

消防本部・消防署庁舎の建物本体、付属施設等を計画的に改修し、防災拠点施設としての機能を維持させる。

【成果・事業規模等】

昭和60年に竣工した富里市消防庁舎及び車庫棟の老朽化による防水機能低下を改善するため、改修工事に向けた実施設計業務委託を行った。

・庁舎防水改修設計委託料 722,520円

事業名		常備消防車両整備事業			消防本部消防総務課	
決算書 事業名		常備消防車両整備事業			決算書ページ	153
款	8	消防費	施策の大綱	第4章	人と自然が調和し、安全安心なまち	
項	1	消防費	施策	2	市民を守る防災・消防救急体制の充実	
目	3	消防施設費	施策の展開	(2)	消防・救急体制の強化	
予算現額(円)		決算額(円)		財源内訳		
				国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)
39,546,000		39,528,539		14,549,000	17,800,000	0
						一般財源(円)
						7,179,539

【事業概要】

消防署に配備された高規格救急自動車(救急1号車)を更新整備し、性能向上を図る。

【成果・事業規模等】

平成30年2月21日納車配備。ストレッチャー等の新型資器材を配備し、救急活動の高度化及び効率性向上を図った。

- ・旅費 59,160円
- ・手数料 14,190円
- ・保険料 29,470円(自賠責 8,570円、任意 20,900円)
- ・通信機器等移設工事 1,528,200円
- ・自動車購入費 37,864,719円
- ・自動車重量税 32,800円

事業名		消防団拠点施設等整備事業			消防本部消防総務課	
決算書 事業名		消防団拠点施設等整備事業			決算書ページ	—
款	8	消防費	施策の大綱	第4章	人と自然が調和し、安全安心なまち	
項	1	消防費	施策	2	市民を守る防災・消防救急体制の充実	
目	3	消防施設費	施策の展開	(2)	消防・救急体制の強化	
予算現額(円)		決算額(円)		財源内訳		
				国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)
0		0		0	0	0
						一般財源(円)
						0

【事業概要】

消防団第1分団(日吉倉・日吉倉新田地区)消防機庫新築工事の実施に向け、建築設計業務を実施する。

【成果・事業規模等】

日吉倉桜小路全体整備計画において、地元との協議が整わず未実施となった。



事業名		防犯灯事業			市民経済環境部市民活動推進課		
決算書事業名		防犯灯事業			決算書ページ		65
款	2	総務費	施策の大綱	第4章	人と自然が調和し、安全安心なまち		
項	1	総務管理費	施策	3	安心できる地域社会を築く防犯・安全対策の充実		
目	9	自治振興費	施策の展開	(2)	安心して暮らせるまちづくり		
予算現額(円)		決算額(円)		財源内訳			
				国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)	一般財源(円)
17,030,000		15,740,984		0	0	0	15,740,984

【事業概要】

夜間の犯罪を未然に防止するため、市所有の防犯灯の維持管理及び主要道路等の未設置箇所への整備を図るとともに、区・自治会等の防犯灯設置及び維持管理について支援する。

【成果・事業規模等】

平成29年度の予算の範囲内で追加申請を受けられるよう防犯灯設置等補助金交付要綱を一部改正し、LED化の推進を図った。また、市管理防犯灯を新規に66灯設置した。

区・自治会等に対する補助事業により、新規設置45灯、蛍光灯等から449灯のLED化の支援をするとともに、93団体に電気料の支援を行った。

- ・市管理防犯灯電気料 2,129,201円
- ・市管理防犯灯リース料 2,343,168円
- ・防犯灯設置等補助金 LED灯設置 45灯 603,200円
- LED灯本体交換 449灯 5,644,800円
- 電気料 93団体 3,314,500円
- ・市管理防犯灯修繕料 88,560円
- ・市管理防犯灯設置工事費 1,557,846円
- ・その他 59,709円

事業名		空家等対策事業			都市建設部都市計画課		
決算書事業名		空家等対策事業			決算書ページ		141
款	7	土木費	施策の大綱	第4章	人と自然が調和し、安全安心なまち		
項	2	都市計画費	施策	3	安心できる地域社会を築く防犯・安全対策の充実		
目	1	都市計画総務費	施策の展開	(2)	安心して暮らせるまちづくり		
予算現額(円)		決算額(円)		財源内訳			
				国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)	一般財源(円)
1,657,000		1,656,612		1,215,000	0	0	441,612

【事業概要】

適切な管理が行われていない空家等が防災、衛生、景観等の地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしており、地域住民の生命・身体・財産の保護、生活環境の保全、空家等の活用のための対応の必要性から、空家等の実態の把握に努め、適正な情報管理を行う。

【成果・事業規模等】

昨年度に引き続き、残り687件の現地調査を行い、空家等への適切な対応を図るための実態把握に努めた。

- ・空家調査業務委託 1,620,000円
- ・事務用備品購入 36,612円

事業名		交通安全施設整備事業			都市建設部建設課	
決算書 事業名		交通安全施設整備事業			決算書ページ	137
款	7	土木費	施策の大綱	第4章	人と自然が調和し、安全安心なまち	
項	1	道路橋りょう費	施策	3	安心できる地域社会を築く防犯・安全対策の充実	
目	4	交通安全施設費	施策の展開	(3)	道路・交通安全環境の整備推進	
予算現額(円)		決算額(円)		財源内訳		
				国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)
12,998,000		12,997,379		0	0	0
				一般財源(円)		12,997,379

【事業概要】

市道の安全対策として、カーブミラー、標識、区画線の補修及び新設整備を行う。また、交通安全施設材料を購入し職員により対応する。

【成果・事業規模等】

市内各所における危険箇所等へ、カーブミラー・ガードレール・区画線・標識等の交通安全施設を新設するとともに、破損又は老朽化した施設の修繕工事を実施した。

また、カーブミラー・保安施設・標識等の簡易な取付、交換等応急処置の際に必要な交通安全施設等を購入した。

- ・交通安全施設工事 11,995,560円(17件)
- ・交通安全施設原材料費 1,001,819円(カーブミラー、交通安全看板等購入)

事業名		七栄新木戸地区土地区画整理事業			都市建設部都市整備課	
決算書 事業名		七栄新木戸地区土地区画整理事業			決算書ページ	143
款	7	土木費	施策の大綱	第5章	市民のこころをむすび、可能性を未来につなぐまち	
項	2	都市計画費	施策	1	市の持続的な発展を支える市街地の整備と計画的土地利用の推進	
目	3	土地区画整理費	施策の展開	(1)	拠点となる市街地の整備と機能誘導	
予算現額(円)		決算額(円)		財源内訳		
				国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)
86,199,000		76,078,340		7,700,000	5,600,000	0
				一般財源(円)		62,778,340

【事業概要】

東関東自動車道富里インターチェンジに接している七栄新木戸地区において、市の玄関口に相応しい魅力的なまちづくりを目的に、市施行による土地区画整理事業を実施し、都市計画道路を始めとする都市基盤整備を行う。

【成果・事業規模等】

七栄北新木戸土地区画整理事業により、区画道路の整備工事等を実施し、都市基盤の整備を行った。

- ・土地区画整理審議会の開催(1回) 53,100円
- ・境界杭設置測量業務委託等 1,702,080円
- ・区画道路6-9及び6-10整備工事等 72,967,960円
- ・下水道受益者負担金(3,388㎡) 1,355,200円

事業名		成田財特路線整備事業			都市建設部建設課	
決算書 事業名		成田財特路線整備事業			決算書ページ	137
款	7	土木費	施策の大綱	第5章	市民のこころをむすび、可能性を未来につなぐまち	
項	1	道路橋りょう費	施策	2	活力を呼び込む交流基盤の整備	
目	3	道路新設改良費	施策の展開	(1)	幹線道路の整備	
予算現額(円)		決算額(円)		財源内訳		
				国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)
128,765,619		93,602,739		20,658,000	24,200,000	0
						一般財源(円)
						48,744,739

【事業概要】

七栄市街地(旧国道409号)から市道01-008号線を経由し、東関東自動車道酒々井インターチェンジを結ぶ市道01-007号線の整備に努める。

【成果・事業規模等】

- ・消耗品費 144,600円(境界杭等)
  - ・委託料 7,374,240円(不動産鑑定等10箇所、用地測量6件等)
  - ・使用料及び賃借料 245,506円(機器賃借料)
  - ・工事請負費 8,350,560円(歩道工事延長80m、防火水槽撤去工事等)
  - ・土地購入費 15,790,959円(8件)
  - ・補償金 35,074,255円(物件移転等補償6件)
- 繰越明許
- ・土地購入費 4,134,794円(1件)
  - ・補償金 22,487,825円(物件移転等補償1件)

事業名		街路整備推進事業			都市建設部都市計画課	
決算書 事業名		街路整備推進事業			決算書ページ	143
款	7	土木費	施策の大綱	第5章	市民のこころをむすび、可能性を未来につなぐまち	
項	2	都市計画費	施策	2	活力を呼び込む交流基盤の整備	
目	4	街路事業費	施策の展開	(1)	幹線道路の整備	
予算現額(円)		決算額(円)		財源内訳		
				国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)
107,737,000		106,453,111		37,833,000	27,800,000	0
						一般財源(円)
						40,820,111

【事業概要】

都市における円滑な移動の確保、良好な市街地の形成、災害時の防災性の向上を目指し、将来にわたって市民生活の向上や市内経済活動の持続的な発展を支えるため、都市計画道路3・4・20号成田七栄線及び市道1-0150号線を整備する。

【成果・事業規模等】

当該路線整備の一部道路用地取得に着手し、事業の推進を図った。

- ・旅費7,540円
- ・事務用消耗品32,950円
- ・委託料(物件調査業務)3,176,280円  
(不動産鑑定業務)2,782,080円  
(分筆測量業務)2,332,800円
- ・千葉県街路事業推進協議会負担金10,000円
- ・千葉県地方土地開発公社受託費用122,602円
- ・千葉県地方土地開発公社土地開発基金900,000円
- ・土地購入費(5筆 地権者10名)35,916,698円
- ・補償費(工作物等6件)28,750,561円
- ・付帯工事費1,101,600円
- ・用地測量業務(事故繰越 A=10.6ha)31,320,000円

事業名		道路改良事業			都市建設部建設課	
決算書事業名		道路改良事業			決算書ページ	137
款	7	土木費	施策の大綱	第5章	市民のころをむすび、可能性を未来につなぐまち	
項	1	道路橋りょう費	施策	2	活力を呼び込む交流基盤の整備	
目	3	道路新設改良費	施策の展開	(2)	生活道路の機能拡充	
予算現額(円)		決算額(円)		財源内訳		
				国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)
180,455,000		116,425,817		31,206,000	22,700,000	0
						一般財源(円)
						62,519,817

【事業概要】

市道の安全性と利便性の確保を図るため、幹線道路及び生活道路の整備に努める。

【成果・事業規模等】

- ・市道01-006号線道路整備事業(七栄) 60,101,335円(工事延長460m、物件移転等補償等)
- ・市道01-006号線調整池整備事業(七栄) 29,068,192円(盛土工7,000㎡、物件移転等補償等)
- ・市道01-017号線道路改良事業(十倉) 4,752,000円(工事延長129m)
- ・市道3-0018号線排水整備事業(七栄) 4,289,760円(工事延長91.8m)
- ・通学路安全対策事業
  - 市道5-0059号線(十倉) 6,674,400円(工事延長110m)
  - 市道4-0076号線(七栄) 1,738,800円(カラー舗装232m、側溝整備5m)
- ・その他工事等9,801,330円

事業名		下水道整備事業			都市建設部下水道課	
決算書事業名		(下水道事業特別会計) 下水道整備事業			決算書ページ	233
款	1	下水道事業費	施策の大綱	第5章	市民のころをむすび、可能性を未来につなぐまち	
項	2	下水道整備費	施策	3	市民の暮らしを支えるライフラインの充実	
目	1	下水道整備費	施策の展開	(3)	汚水対策の強化	
予算現額(円)		決算額(円)		財源内訳		
				国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)
307,574,440		294,346,950		48,700,000	152,000,000	50,877,620
						一般財源(円)
						42,769,330

【事業概要】

下水道計画区域内(市街化区域及び隣接する市街化調整区域及び集中合併浄化槽を有する団地等)の未整備地区における下水道整備を行い、公共用水域の水質汚濁防止や環境衛生の向上を図る。

【成果・事業規模等】

平成29年度末時点では、下水道全体計画区域1,096.5haの内、整備面積は499.07haとなり、全体計画整備率は45.5%、普及率は60.7%となった。

1. 委託料 117,596,360円
  - 富里市下水道管路施設ストックマネジメント計画策定、富里市公共下水道施設の建設工事委託に関する協定、富里市公共下水道施設の実施設計の作成委託に関する協定 他
2. 工事請負費 126,531,180円
  - 七栄一号汚水枝線管渠更新補修工事、七栄三号汚水枝線工事、公共汚水樹設置工事 他
3. その他 29,233,970円
  - 印旛沼流域下水道事業建設費負担金 他
4. 事故繰越(工事請負費) 20,985,440円
  - 平成28年度七栄一号汚水枝線管渠更新補修工事(その2)

事業名		排水対策事業			都市建設部建設課	
決算書 事業名		排水対策事業			決算書ページ	139
款	7	土木費	施策の大綱	第5章	市民のこころをむすび、可能性を未来につなぐまち	
項	1	道路橋りょう費	施策	3	市民の暮らしを支えるライフラインの充実	
目	5	排水対策費	施策の展開	(6)	排水対策の推進	
予算現額(円)		決算額(円)		財源内訳		
				国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)
110,733,000		106,519,092		39,220,000	28,500,000	0
						一般財源(円)
						38,799,092

【事業概要】

大雨により被害が大きい地区について、排水整備を行い冠水対策を図る。

【成果・事業規模等】

冠水被害が大きい市道1-0247号線の排水整備を行い冠水対策を図った。

また、市道1-0236号線は排水管布設工事に伴う舗装本復旧工事を実施した。

- ・市道1-0243号線家屋事後調査業務 399,600円
- ・市道1-0247号線家屋事前調査業務 1,020,600円
- ・市道1-0247号線外排水整備委託料(下水道公社委託) 45,630,000円
- ・市道1-0247号線外排水整備委託料(下水道公社委託)繰越 26,300,000円
- ・市道1-0247号線外排水整備工事に伴う集水桝設置工事 798,120円
- ・市道1-0247号線外排水整備事業に伴う水道管切廻工事 5,400,000円
- ・市道1-0247号線外排水整備工事に伴う舗装本復旧工事 3,585,600円
- ・その他工事等 23,385,172円

事業名		協働のまちづくり推進事業			市民経済環境部市民活動推進課	
決算書 事業名		協働のまちづくり推進事業			決算書ページ	63
款	2	総務費	施策の大綱	第6章	市民と行政の気持ちの共有による自立したまち	
項	1	総務管理費	施策	1	市民と行政の協働の仕組みづくり	
目	9	自治振興費	施策の展開	(1)	協働のまちづくりの推進	
予算現額(円)		決算額(円)		財源内訳		
				国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)
2,282,000		2,172,792		0	0	66,000
						一般財源(円)
						2,106,792

【事業概要】

協働によるまちづくりを着実に進めるための基本的かつ総合的な施策として制定した「富里市協働のまちづくり推進計画」に基づき、平成28年度から平成32年度の後期推進計画で定めた30の推進事業について実施・検討を行い協働のまちづくりを推進する。

【成果・事業規模等】

協働のまちづくり条例の目的が適切に運用がなされているかなどの検証を行うため、協働のまちづくり推進委員会が設置されている。平成29年度は計5回の推進委員会を開催した。また、「市民活動支援補助金」制度を活用し、市民活動を実践する団体が自由に自発的に行うために8団体へ補助金を交付し支援した。

- 協働のまちづくり推進委員会
  - ・報酬 460,500円 費用弁償 60,000円
- 市民活動支援補助金
  - ・補助金交付団体数 8団体
  - ・補助金交付額 828,512円
- その他 823,780円

事業名	市民活動サポートセンター事業				市民経済環境部市民活動推進課
決算書 事業名	市民活動サポートセンター事業				決算書ページ 63
款	2	総務費	施策の大綱	第6章	市民と行政の気持ちの共有による自立したまち
項	1	総務管理費	施策	1	市民と行政の協働の仕組みづくり
目	9	自治振興費	施策の展開	(1)	協働のまちづくりの推進
予算現額(円)	決算額(円)		財源内訳		
			国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円) 一般財源(円)
7,866,000	7,507,182		0	0	161,257 7,345,925

【事業概要】

協働のまちづくりを推進するため、地域課題の解決に取り組む市民活動団体等の拠点として市民活動サポートセンターの機能を充実するとともに、市民活動団体等を支援するため、相談対応やコーディネーターができる人材であるコーディネーターの配置・育成を行う。

【成果・事業規模等】

地域課題の解決に取り組む市民活動団体等の拠点となるサポートセンターの機能の充実を図るため、常駐するコーディネーターの育成を実施した。また、団体向け及び市民向けの各種講座を実施した。

○コーディネーター

・報酬 4,281,840円 費用弁償・研修旅費 121,300円

○コーディネーター育成

・育成に係る業務委託料 1,296,000円

○その他 1,808,042円

事業名	広報事業				総務部秘書広報課
決算書 事業名	広報事業				決算書ページ 53
款	2	総務費	施策の大綱	第6章	市民と行政の気持ちの共有による自立したまち
項	1	総務管理費	施策	1	市民と行政の協働の仕組みづくり
目	3	広報広聴費	施策の展開	(2)	市・行政情報の公開
予算現額(円)	決算額(円)		財源内訳		
			国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円) 一般財源(円)
11,725,000	11,660,362		0	0	485,700 11,174,662

【事業概要】

広報紙を編集発行し、市民へ行政情報を提供するとともに、記者会見の開催、富里マップや市勢要覧などを作成し、市民や市民以外の方への情報提供及び市のPRを行う。

【成果・事業規模等】

広報紙等の発行及び記者会見の実施により、行政情報を市民をはじめとした内外へ発信し、情報提供及び市のPRを行った。

・広報印刷代 6,863,606円  
・広報新聞折込手数料 3,558,483円  
・とみさとマップ作成委託料 669,600円  
・広報編集システム機器保守委託料 106,704円  
・広報編集システム機器賃借料 154,452円  
・その他(消耗品、新聞購読料等) 307,517円

事業名		ふるさと応援基金事業			総務部企画課	
決算書事業名		ふるさと応援基金事業			決算書ページ	61
款	2	総務費	施策の大綱	第6章	市民と行政の気持ちの共有による自立したまち	
項	1	総務管理費	施策	1	市民と行政の協働の仕組みづくり	
目	7	企画費	施策の展開	(3)	市民参画の機会確保	
予算現額(円)		決算額(円)		財源内訳		
				国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)
5,375,000		5,063,436		0	0	3,764,342
						一般財源(円)
						1,299,094

【事業概要】

ふるさと納税制度を活用し、寄附として受入れ、寄附者へのお礼として富里スイカなどの地元特産品等を贈ること  
で、ふるさと富里への思いを喚起するきっかけとするとともに、市内産業の活性化を図る。

【成果・事業規模等】

寄附金のクレジットカード納付システム導入による納付方法の周知が進んだことや、スイカロードレース大会特別  
参加枠等の御礼品を拡充したことにより、前年度に対し306件増となる計396件の寄附があった。

寄附者の『ふるさと富里』への思いを喚起するきっかけとなるとともに、市内産業の活性化につながった。

また、寄附金を基金として積み立てることで、各種事業の財源確保に寄与した。

- ・謝礼農産物 1,203,810円
- ・ふるさと応援寄附金関係手数料 180円
- ・クレジット支払システム利用料 95,104円
- ・ふるさと応援基金積立金 3,764,342円

事業名		固定資産評価替え事業			総務部課税課	
決算書事業名		固定資産評価替え事業			決算書ページ	75
款	2	総務費	施策の大綱	第6章	市民と行政の気持ちの共有による自立したまち	
項	2	徴税费	施策	3	安定的な自治体経営	
目	3	固定資産評価費	施策の展開	(5)	財源の確保	
予算現額(円)		決算額(円)		財源内訳		
				国県支出金(円)	地方債(円)	その他(円)
10,836,000		10,835,640		0	0	0
						一般財源(円)
						10,835,640

【事業概要】

3年に一度行われる固定資産評価替えに向け、固定資産(課税客体)を的確に把握し、適正かつ公平な  
評価を行う。

【成果・事業規模等】

平成30年度固定資産評価替えに係る路線価評価、画地計測等の土地評価業務及び課税データの整  
備を実施し、適正かつ公平な評価に努めた。

- ・平成29年度課税関係業務(路線価公開情報集約化データ作成業務) 648,000円
- ・平成30年度課税関係業務(路線価及び標準宅地時点修正業務等) 1,445,040円
- ・平成30年度課税関係業務【28・29継続事業】  
(路線価評価, 画地計測, データセットアップ業務等) 6,717,600円
- ・固定資産評価替計算事務(土地・家屋評価替及びプログラム変更・作成) 2,025,000円